

みなみさんりく 議会だより



No. 74

令和 6 年 8 月 1 日発行

特集

そうだ、傍聴へ行こう

P2

《表紙》

入谷地区で開催された家庭ビニール
バレーボール大会の様子。

5年ぶりの熱戦に入谷小学校の
体育館が揺れました！

ベイサイドアリーナ設備改修 —— 〈議案審議〉 P 4
精力的に県外視察へ —— 〈議会のうごき〉 P 4
定額減税、周知に課題 —— 〈補正予算〉 P 5
ここが聞きたい！ —— 〈一般質問〉 P 6
6月定例会議 —— 〈議案一覧〉 P14
陳情・請願 —— P14
まちづくりへの提言 —— 〈委員会報告〉 P15



13人の議員が
様々な議案を
審議しています。



Q 誰でも見に行っているの？

A どなたでも、自由に傍聴できます。
お一人でも、複数でも大丈夫です。

※出入口は2か所あり、ひとつはバリアフリーです。

Q 面倒な手続きが必要なのでは？

A いっさい必要ありません。

Q 傍聴のルールが煩わしいとか？

A ルールはありますが、一般的な
マナーを守れば大丈夫です。

Q 多人数でも座れるかしら？

A 座席数は、30席あります。
以前には、婦人会など地域の方々
でお越し頂いたこともありました。

Q 出入りのタイミングがわからないんだけど？

A いつでも大丈夫です！出たり入ったり
は、ご自身のタイミングでOKです。

6月定例会議は4日から開催され、7名の一般質問から始まり、志津川中学校やベイサイドアリーナの改修工事、定額減税にかかる補正予算などの審議が4日間にわたり行われました。

次回の定例会は、9月3日に開会予定です。
是非一度、議会の見学にお越しください！

役場3階、議場にてお待ちしております！

次回は
9月定例会議

そうだ、傍聴へ行こう

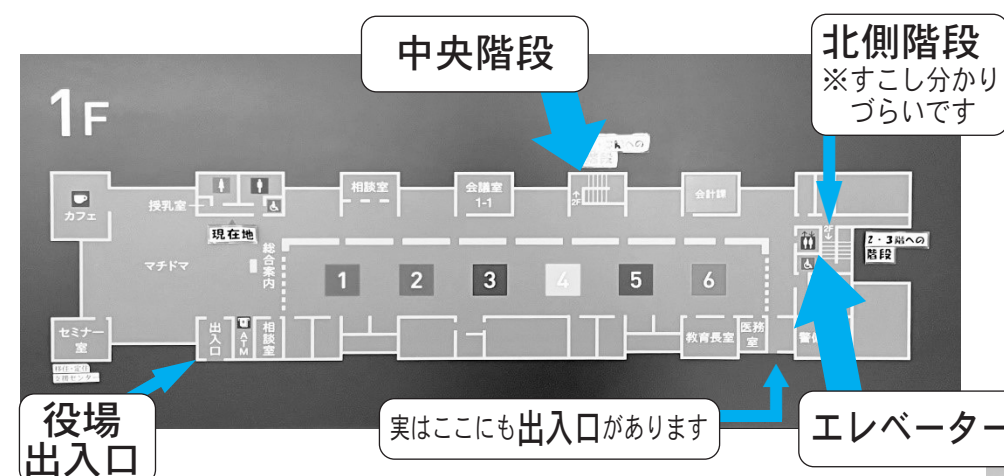
特集

Q 議場はどこにあるの？

A 役場本庁舎の3階にあります。

役場本庁舎には…

階段が、中央と北側に2か所あります。
北側には、エレベーターもありますよ。



議場へはエレベーターが便利です！

『それでは、3階へ行ってみましょう！』

エレベーターを降りたら、
右側にある事務局へ声をお掛けください。

やさしい職員が傍聴席まで
ご案内いたします。



3階案内図

みなさんこんにちは。いつも議会だよりをご覧いただきありがとうございます。突然ですが、議会を直接見学（傍聴）出来ることをご存じですか？今回の特集は、議場や議会の傍聴について、詳しくお届けします。



ベイスайдアリーナ設備改修

トイレ・エアコン改修などに2億3,650万円

スポーツ交流村の
トイレ、シャワー、
エアコンなどが改修
されます。



災害時の拠点施設
として整備を

今後さらに
可動イスの修理も

問（及川幸子議員）文化
交流ホールの可動イスの
改修は。

答 今回とは別に改修す
る予定である。



問（伊藤俊議員）災害時
の拠点として整備してほ
しいが。

答 避難所等の拠点施設
でもあり、今後必要な
対応を行う。

志津川中学校 トイレ洋式化へ

問（及川幸子議員）工事
に伴う騒音対策は。

答 主な工事は夏休みや
土日等に行う。授業への
影響がないよう配慮する。

問（今野雄紀議員）生徒
教職員用トイレは一緒か。

答 別々になっている。
共に改修する。

問（三浦清人議員）入札
執行は会計課で担当して
いるのか。最低価格を下
回って入札された場合の
扱いは。

答 会計課長が入札執行
している。最低制限価格
を下回った場合、従来と
同様失格となる。

問（伊藤俊議員）今後の
生徒数減少を見込んだ改
修か。

答 今回は設備の老朽化
による改修。大きく数を
減らすということはない。
和式から洋式に変更され、
柔剣道場は男女別に。

適正人員の確保を

問（今野雄紀議員）前年
度末までに定年未達で退
職した人数と今年度採用
した人数は。

答 退職者は5名。今年
度の新規採用は15名。

問（後藤伸太郎議員）現
在の業務量と人員バラン
スが不調和では。

答 行政改革を推進しな
がら業務の質と量の適正
化を図る。

労働力不足を補う 外国人技能実習生

問（三浦清人議員）当町
にも技能実習制度を活用
した外国人が多数来町し
ているが短期で移動して
しまう。より有効的な施
策は。

答 外国人の就労目的が
労賃取得になっていて国
内外を問わず影響が生じ
ている。賃金等には言及
できないがイベント等を通
じた交流などで親交を
深める努力はしている。

庄内町議会合同研修会

友好町の山形県
庄内町議会
と合同研修



山形県庄内町へ

※他に議会広報常任委員会、議会運営委
員会でも県外視察を予定しています。

議会活性化特別委員会

今野 雄紀 委員長

一身上の都合により委員長を辞任

新委員長

菅原 辰雄 委員

新副委員長

後藤 伸太郎 委員

※議会活性化特別委員会は議長を除く
12名で構成しています。

議会のうごき

各委員会も精力的に活動しています！

民生教育防災常任委員会

いじめ・不登校問題
要保護児童対策
を調査



京都府与謝野町、
宮津市へ

総務産業建設常任委員会

農業・水産業
の現状と課題
を調査



静岡県東伊豆町、
水産海洋技術研究所へ

人事

農業委員会委員（9名）
の任命同意
新規3名、継続6名

佐藤 茜氏（新規）
阿部 高裕氏（"）
山内 勇喜氏（"）
阿部あい子氏（継続）
阿部 勝吉氏（"）
鈴木 麻友氏（"）
菅原 博文氏（"）
阿部 博之氏（"）
遠藤 重幸氏（"）

認定農業者（または準
ずる者）は過半数以下の
4名。

問（今野雄紀議員）認定
農業者数は。

答 町内の認定農業者
（または準ずる者）は30
名である。

定額減税、周知に課題

一般会計総額は118億4,100万円に

正算
補予
6月定例会議

今補正においては
物価高騰対応として
の臨時交付金支援と、
東日本大震災交付金
の返還及び今春の人
事異動に伴う整理調
整を行うものがあり
ました。

問（後藤伸太郎議員）定
額減税にかかる2億8千
万円の根拠と関係者への
周知対応等については。

答 一人4万円で7千人
を想定し、周知につい
てチラシやHPを活用し
て詐欺等の注意喚起を図
りながら進める。なお、
スケジュールは7月上旬
を予定。





農政転換

農政転換には担
い手が納得する
国策が必要と思
うが。

QRコードから一般質問
の動画が見られます。



食料危機に対応する農政の考えを伺う

町長 地域の実態を踏まえながら話を進める

- 問 当町における耕種別農業経営の現況は。
- 答 水稲が43%で畑地が57%である。
- 問 耕種別農業経営の主な歴史は。
- 答 戦後の食料不足から水稲主体の経営が生産技術の向上と米の消費減退とで近年では過剰になり減反調整で種々の取組みが行われている。
- 問 今国会において「食料供給困難事態対策法」が成立したが内容は。
- 答 国際情勢等で国民に食料が行き渡らない場合に国による増産指示が認められる制度である。
- 問 今改正で非協力者には20万円以下の罰金が科せられることになるが。
- 答 食料調達の取組上穀



我が家でも資産形成考えてみるか

- 物増産計画の非協力者に対する罰則金である。
- 問 今回は前科の付く罰金刑が適用になるが。
- 答 高齢で生産できない場合等は対象外となる。
- 問 宮城県の食料自給率は72%で東北の6県では108%になる。国の一律適用には疑問に思うが。
- 答 国の制度設定は総体的に行うが地域の実態も踏まえるよう話を運びたい。

長期戦略

町長 今後は金融知識を深めることが大切と考える

金融教育の対応について伺う

- 問 成年年齢引下げで高校での金融教育必修化が図られているが、小・中学校での現況は。
- 答 小学校では家庭生活での物とお金の学習や中学校では金銭収支の学習を行っている。
- 問 成年年齢引下げに伴う金融契約のトラブル対応については。
- 答 消費生活トラブル相談窓口を設けている。金融教育は子供・成
- 問 今後も追及すべき問題であるが、地方で暮らす者においては守りの思考になるがこうした長期戦略も必要と考えるが。
- 答 投資に関する考えも必要であるが犯罪も多発していることも事実であり、今後は十分な金融知識を深め将来設計を検討することが求められる。
- 問 貯蓄等も必要であるが年金の問題は国の責任でもある。
- 問 今後も追及すべき問題であるが、地方で暮らす者においては守りの思考になるがこうした長期戦略も必要と考えるが。
- 答 投資に関する考えも必要であるが犯罪も多発していることも事実であり、今後は十分な金融知識を深め将来設計を検討することが求められる。

ここが聞きたい！

一般質問

一般質問は年4回の定例会議でのみ

一問一答方式で

1人90分の制限時間で行われます。

議員からの通告によって行われるため

町政全般について自由度の高い議論が展開されます。

今回は

7人の議員が 16件について

行いました。

「各議員の質問内容」

1 阿部 司 議員……7ページ

- ①食料危機に対応する農政の考えを伺う
- ②金融教育の対応について伺う



2 後藤伸太郎 議員…8ページ

- ①化石を活用した町おこしを
- ②防災庁舎の今後は
- ③三陸道の交通安全について



3 須藤 清孝 議員…9ページ

- ①部活動環境に柔軟な対応を
- ②路面の傷みがひどい。今後の対応は



4 佐藤 雄一 議員…10ページ

- ①人口減が消滅可能性自治体を生むと言われたが
- ②道路・護岸の変化の確認対応は大丈夫か



5 今野 雄紀 議員…11ページ

- ①広範な交通弱者の通院・買い物など足の確保の満足度は



6 伊藤 俊 議員……12ページ

- ①スポーツツーリズムの展開について
- ②デマンド交通のこれから
- ③地域産業振興のための基盤強化



7 及川 幸子 議員…13ページ

- ①住宅再建が減り関連仕事に危機迫る
- ②町内の道路網整備について
- ③ヤングケアラーへのサポートについて



各議員の一般質問の動画が見やすいよう、それぞれのページにQRコードを掲載しています。お手持のスマートフォン等でカメラを起動し、QRコードを読み込み、再生すると、その議員の質問の時間からご覧いただくことが可能です。

人口減が消滅可能性自治体を 生むといわれたが

町長 町内の若年層の定着と出生率の向上にかかっている



問 現在の各年代の内訳は。

答 総人口11,659人に対し18歳未満が全体の11%19、29歳が8%・30、69歳が49%・70歳以上が32%である。

問 若年層の成婚率を上げる工夫の施策は。

答 町内の若年層の定着と出生率の向上を成し遂げるにかかっている。

結婚後の生活環境や経済的な不安を取り除くような施策をはじめ、妊娠、出産、子育てと切れ目のない支援の充実が必要だ。

問 人口減少による空き家対策は。

答 移住・定住対策の枠組みの中で、空き家バンク制度の取り組みを行う

ている。今後においても第2期総合戦略に掲げた施策を中心として、人口減少対策を実施していく。

問 復興住宅の空き室と人口減少対策への活用は。

答 住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で賃貸する住宅であり、公営住宅法の趣旨に違反しない範囲で入居者資格を拡大し、町外単身移住希望者の入居を可能とするなど、空き戸対策を講じこれからも住宅事情に合わせ入居者資格拡大等を引き続き検討していく。

問 公共物の維持管理はのちの住民に負担が増大することなく運営ができるのか。

答 急速に進む人口減少や、行財政運営がより一層厳しさを増す事が予想される中、将来の世代に大きな負担を残すことなく、※P D C Aサイクルによる公共施設等マネジメントに庁内横断的に取り組んでいく。

問 頻発化する豪雨災害による河川出水により、河床が洗堀、護岸基礎の露出、支持力が著しい箇所も見受けられたことから引き続き日常的な巡視点検による確認を行い必要に応じ対策工を実施していく。



※ P 計画
D 実行
C 評価
A 対策・改善
検証型プロセスを循環させマネジメントの品質を高めようという概念。

人口減対策

本当に負担がかからないようにしないと。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



広範な交通弱者の通院・買い物 など足の確保の満足度は

町長 全ての方々に満足な路線は非常に難しい

荒唐無稽

〇〇 BRTを柳津から石巻への直結は「荒唐無稽な質問だ」の答弁に哀しくなった。心が折れた。

QRコードから一般質問の動画が見られます。



問 交通弱者の通院、買い物、用足しに十分対応できているか。

答 不満のある方、満足している方もいる。

問 デマンドバスの運営に、トヨタさんの基金が今年度までだが。

答 町の負担金700万円以外に、いろいろ県の補助金など模索している。

問 今後の展開は。

答 歌津・清水の流れから荒砥線を年内に運行する。デマンドバス運行は自治体版ライドシェアに近いと考えている。

問 ライドシェアという制度は、全面解禁、規制緩和が進めば、林際のカイシアリングのようにコミュニティ醸成含め、

充分住民の足として活用が将来的にできるのではないか。

答 現状ではタクシー業者は今のところ必要ないと確認できている。

問 復興団地ごとに、ライドシェアのグループができれば、コミュニティ形成になるのではないか。

答 カイシアとライドシェアは制度も違い、別に考えるものだ。

問 もっとBRTを活用して住民の足の確保は。

答 歌津地区は同じ考えでスタートしたが、利便性が上がらなかった。

問 戸倉など駅から神割までシャトルバスのような運行で利便性の向上は。

答 単純にはいかない。BRTの支払い部分などネックになる。

問 気仙沼線BRTを石巻へ直行の必要性は。

答 BRT専用道化なのか。一般道を利用なのか。BRTは三陸道を走れない。一般道だと気仙沼線

町道護岸の管理

道路・護岸の変化の確認対応は大丈夫か
町長 日常的な巡視・点検確認し
必要な対策をとる

問 道路・護岸等に変化が見受けられるがそれらの確認と原因調査と対応は。

答 頻発化する豪雨災害による河川出水により、河床が洗堀、護岸基礎の露出、支持力が著しい箇所も見受けられたことから引き続き日常的な巡視点検による確認を行い必要に応じ対策工を実施していく。

問 道路のり面部分の広いところは町管理で除草すべきでは。

答 管理路線数の延長が膨大であり町の人的資源、財源を考慮しますとすべてに対応することに限りがあるため、引き続き可能な範囲で地域住民の皆様と協力を得ながら、道路環境の維持に努めてまいりたいと考えている。



全面解禁、規制緩和でライドシェアも活用してコミュニティを

の範疇から外れる。もう少し調べてから可能なのか質問すべきで、このアイデアは荒唐無稽な話だ。

問 三陸道への高速バス停設置の必要性は。

答 ミヤコーバスが運行のため町は直接関与できない。議員は三陸道ができる時、議員だったので

スポーツツーリズムの展開について

町長 南三陸ならではのスタイルで促進



スポーツ×観光

ひとと資源を最大限に活用できるツーリズムを！

QRコードから一般質問
の動画が見られます。



問 町ならではのスポーツツーリズムとは。

答 ネットワークの優位性や既存資源の活用で、レジャー志向の参加型ツーリズムまで幅広く対応できる多様性がある。

問 進めていくための基盤となる組織化の考えは。

答 まさに課題となっている。スポーツコミッションのような組織があることは重要。

問 閑散期、平日の誘客対策として具体的検討は。

答 プランニングは進めている。並行してシンポジウム開催を予定。

問 スポーツ交流村の改修工事の財源については町債の割合が大きい。選択肢は他になかったか。

答 改修工事の補助制度

問 昨夏の猛暑に対して水まきが十分でなかったしつかり連携してまずは芝生の回復に努めたい。

問 総合型スポーツクラブの基盤整備は進んでいるか。

答 地域スポーツの担い手として期待は大きい。活動が活性化するように必要に応じた支援を行い持続可能な体制が構築されるよう基盤整備に努めていく。

問 中学校部活動の地域移行について準備委員会の立ち上げも検討しているとのことだが、試験的に先行して外部コーチになつている方々をサポートできないか。

答 (教育長) ボランティアで指導に当たつて頂い

ている有り難さはある。生徒の指導面だけでなく交通の面やケガが発生した場合の対応、費用弁償など課題は多岐に渡る。まずはしっかりと他地区の情報収集などに努める。

問 スポーツ指導者を取り巻く環境は社会情勢の変化も有り厳しくなってきた。全てを支援でなくとも、一部支援でも出来るような形にできないか。

答（教育長） 社会教育ス

他に「デマンド交通のこれから」「地域産業振興のための基盤強化」についても質問を行いました。詳細は上記QRコードからご確認ください。

ひとと地域資源を最大限に活用した
スポーツツーリズムを



住宅再建が減り関連仕事に危機迫る

町長 町内事業者の受注機会確保に努める



景気低迷

かみ合わない答
弁に苦戦しまし
た。

QRコードから一般質問
の動画が見られます。



問 復興事業が終わり、建築土木関係の仕事が減少しているが。

答 継続して町内事業者の受注機会確保に努める。

問 個人で経営しているような小さな事業者は入札に参加できないのでは。

答 手続きを踏めば入札に参加できるが、工事の内容、規模によってランク分けはある。

問 衰退傾向にある水産業への施策は。

答 温暖化による海流の変化、しけの被害はあったが、水産業全般の水揚げは横ばいの状況。衰退傾向というほどでもないが、関係機関と連携して支えていく。

問 新聞報道ではホヤピンチと出ていた。危機感

問 組んでいる。

問 町は商工会に多額の補助金を交付しているが効果は。

答 コロナ禍で疲弊した事業者に対する巡回指導や事業計画策定支援などを行った結果、事業継続をしていた、だいているのが大きな成果と思う。

問 補助金の効果を分析しているか。

答 毎年度、事業評価委員会が30以上の項目を分析し、次年度の計画に反映させている。

問 事業者はどのような困りごとが多いのか。

答 巡回指導が661件窓口指導が763件行われているが、アンケートによれば一番多いのは資金繰りの問題だ。

問 経済的に苦しい個人事業者への支援は。

答 相談業務等は個人事業者へも行なっているが、商工会が補助金を使って直接融資を行うわけではない。政策金融公庫などを紹介する。

問 町の未来は不安だらけだ。未来に向かって俯瞰的にどのような施策を考えているか。

円安の厳しい状況が続く
第3次総合計画に基づき
雇用対策を進める。

他に「町内の道路網
整備について」「ヤ
ングケアラーへのサ
ポートについて」も
質問を行いました。
詳細は上記QRコー
ドからご覧ください。

● 答 人口減少による後継者、担い手不足が喫緊の課題。外国人技能実習制度の勉強会も開催するが

※今回の原稿は、広報委員会で作成しました。



水産業について学ぶ行政視察

総務産業建設 常任委員会

令和6年4月23日、著しい気候変動に対する、町内における農業および漁業の現状を把握するため、現地調査を行った。



ネギ農家の現地調査の様子

環境変化に多くの課題

調査の概要

町内にてネギの生産を行っている2団体からの調査では、昨年の猛暑による生産への影響は、事前調査と同様に厳しい現状であり、課題解決に向け関係機関と連携し取り組んでいる。

水産業では、1月と2月に甚大な被害をもたらした南岸低気圧による影響などについて、各漁協支所から聞き取り調査を行った。多くの懸念があったワカメ・メカブについては、収穫期間中の調査であったため、現況報告によるものであったが、過

去に類を見ない状況で困惑しながらも現状を乗り切っている状態であった。様々な説明から、養殖の生産量、漁船の漁獲量ともに減少傾向であり高水温や気象変動の影響は非常に深刻であった。

平均気温および平均水温の変化により、生産地域が北上傾向にある事を踏まえ、関東圏に焦点をあて、当該地域の現状と対策を調査検討する必要がある事から継続調査とする。

民生教育防災 常任委員会

令和6年5月16日、京都府与謝野町ならびに宮津市にて、いじめや不登校、要保護児童に関する取り組みについて現地調査を行った。



行政視察の様子

精度の高いアセスメントを

調査の概要

与謝野町では、児童生徒自身がアンケートに答える形式の学級満足度調査を導入し、結果を分析することで子どもたち一人ひとりに合わせた精度の高いアセスメントを実現しようと取り組んでいた。また、キッズステーション事業では、児童が自由に利用できる安全・安心な居場所づくりのため、地域と行政が一体となって、空き家などの多様な地域資源を活用し、子育て支援の新たな担い手創出に成功していた。具体的には、子どもの居場所づくり等の事業を実施する団体に対し、上限60万円

の補助金を交付する「緩やかな学童保育」と呼べるものだが、実施団体は当初の3団体から8団体に増え、しかもそのすべてが地域から自主的に声が上がったものであった。

宮津市では、毎年11月の子ども虐待防止月間以外でも、職員がオレンジリボン運動の啓発に努めていた。また、視察会場とした複合施設には、多数の商店と、図書館、子育て支援施設などが一緒に入っており、子育てに関する事業連携が充実していた。

これらの調査結果を当町での事業化につなげるため、さらに調査を継続する。

6月定例会議 議案一覧 25件

(報告4件・同意9件・条例3件・工事4件・財産1件・委託1件・予算2件・発議1件)

報告	報告第 1号	町税の条例の一部改正について専決処分の承認 (1) 定額減税について規定整備 (2) 固定資産税の負担調整措置の継続 (3) 地方税法改正に関連する規定の整理
報告	報告第 2号	国民健康保険税条例の一部改正について承認 (1) 後期高齢者支援金等に係る課税限度額の引き上げ (2) 税の軽減措置について軽減判定の算定引き上げ
報告	報告第 3号	令和5年度一般会計繰越明許費について繰越計算書の承認
報告	報告第 4号	令和5年度一般会計事故繰越しについて繰越計算書の承認
同意	同意第1号～ 同意9号	農業委員会の委員の任命について同意 →P5 (新規3名・継続6名 任期は令和6年7月20日から3年間)
条例	議案第 1号	町税条例の一部改正(地方税法改正に伴う雑損控除適用対象特例の設置)
条例	議案第 2号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正 (事業所等における職員配置基準の見直し)
条例	議案第 3号	特定復興産業集積区域内における固定資産税の課税免除の一部改正 (1) 対象設備の取得期限の延長 (2) 課税免除対象者の変更 (3) 対象となる計画認定期間の変更など
工事	議案第 4号	志津川中学校トイレ改修工事について、志津川建設株式会社と1億5,400万円で工事請負契約締結。工期は令和7年2月20日まで。→P4 (志津川中学校校舎内、屋内運動場、柔剣道場のトイレ改修工事)
工事	議案第 5号	スポーツ交流村整備工事について、旭洋設備工業株式会社と2億3,650万円で工事請負契約締結。工期は令和7年2月20日まで。→P4 (ベイサイドアリーナのトイレ改修や空調設備等の改修工事)
工事	議案第 6号	町道平磯連絡線道路改良工事を、遠藤・佐千代JVと612万円増額し1億5,291万円で変更契約締結。工期は令和6年6月28日まで。
工事	議案第 7号	石浜地区防波堤整備工事を、(株)阿部伊組と3,752万円増額し、1億3,377万円で変更契約締結。工期は令和6年9月3日まで。
財産	議案第 8号	町有林樹木の売払いについて (大船沢、黒崎、蛇王、上沢前、上沢、石泉の町有林樹木を売却)
委託	議案第 9号	町有林樹木の直営生産事業代行委託について(委託先は南三陸町森林組合)
予算	議案第10号	一般会計補正予算(第1号) →P5
予算	議案第11号	国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
発議	発議第 1号	町長の専決処分指定事項の一部改正

以上の25件についていずれも原案可決となりました。

請願・陳情の受理状況

議会では、町民の方や町外の方からの陳情などを随時受け付けています。

陳情書

- ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情

以上の陳情については、議員に配布しました。

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしております!! (400字程度)

「大東亜戦争時の思い出」



志津川 沼田 小松 和明さん

昭和十六年十二月小学四年
朝校庭でアメリカ、イギリス
と南太平洋で戦争が勃発した
ことを学童皆で聞く。素足で
下駄ばき少し寒く感じた。十
九年ごろには戦況も厳しくな
り、二十年七月仙台大空襲に
見舞われ保呂羽山が夜空に赤
く浮かんだ。

翌日仙台が焼け野原になっ
たと聞く、志津川にも空襲警
報が鳴る、自分達は授業中で
すぐに校長室に走る先生は天
皇陛下の写真を胸に抱き五人
で前後を守り裏山へ退避、警
報解除まで無言で身をひそめ
る。二回目は家族で権現山へ
走り沢に入ったそこには大勢
の人たちもいた。鳥居の所で
町の方を見ていたその時西の
方より数機来襲内一機のエン
ジン音が響く、水尻の山より
白煙が上がった。三回目的空
襲は大森造船場上空を旋回、

窓越しに見た銃撃音がすごか
ったことを覚える。八月十五
日ラジオで終戦の放送を聞く、
軍国少年達は負けたことを信
用せず黙々と防空壕を作るそ
の場の八人ほどの少年たちは
泣いた。少年たちは一日遅れ
の終戦、二十一年春高等科二
年卒業。

今はみな平和な生活を送っ
ている、これから高齢者に
寄り添った行政であってほし
いと思う。

議会から

子育てもとても大事ですが、
今まで頑張ってきた高齡
者の皆さん方への安定した福
祉の充実も必要と考えます。
我々議員も両立できるよう今
後も頑張つてまいります。

ライブ映像配信中心！

南三陸町議会 議会中継



次回の本会議は9月開催の予定です。

編集後記

今年は南三陸の夏の
味「ホヤ」が大不漁。
南三陸町の夏の太陽と
緑の山々を連想させる、
ホヤのオレンジ色とき
ゆりの緑がきれいな
「ホヤ酢」が食卓にな
いさびしい夏です。す
こしずつ自然環境が変
化し、季節のぐちそう
にも変化が生じていま
す。

「食えることは生きる
こと」
未来へ、地域の食文化
を継承すること、食の
大切さを伝えること、
農漁業の大切さを伝え
ていくことが難しくな
っていると感じます。
議会としても持続可
能な地域産業の在り方
を今後も町民の皆さま
と共に考えていきたい
と思います。

議会広報常任委員会

委員長 後藤伸太郎
副委員長 須藤 清孝
委員 佐藤 雄一
高橋 尚勝
阿部 司
伊藤 俊